

# 男女共同参画「講演会」アンケート結果

## ◆令和3年度実施の講演会について

開催日時	令和4年1月17日（月曜日）
会場	愛知県立東郷高等学校（愛知郡東郷町大字春木字狐塚3801番地2）
演題	「みんなで目指すジェンダー平等」
講師	椋山女学園大学 人間関係学部 教授 吉田あけみ氏
参加者数	一般14人、高校生388人 計402人

## ◆アンケート項目について

### <共通の質問項目>

- 1 性別、2 住まい、3 これまでの参加回数、4 講演会の評価、
- 5 「男女共同参画」を知っていますか
- 6 男女共同参画について理解が深まりましたか
- 7 今後のワーク・ライフ・バランスに役立つと思いますか
- 8 今後どのような事業を希望しますか
- 9 感想・意見・要望など

### <一般のみ>

- ア 年代、イ 講演会を何で知りましたか

### <高校生のみ>

- ウ ジェンダー平等な社会はどのようなイメージですか

## <回答率・質問別回答率>

	回答数	回答率	質問別回答率 (%)										
			1	ア	2	イ	3	4	5	6	7	8	9
一般	14人	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	78.6	100.0	85.7	92.9	94.4	50.0

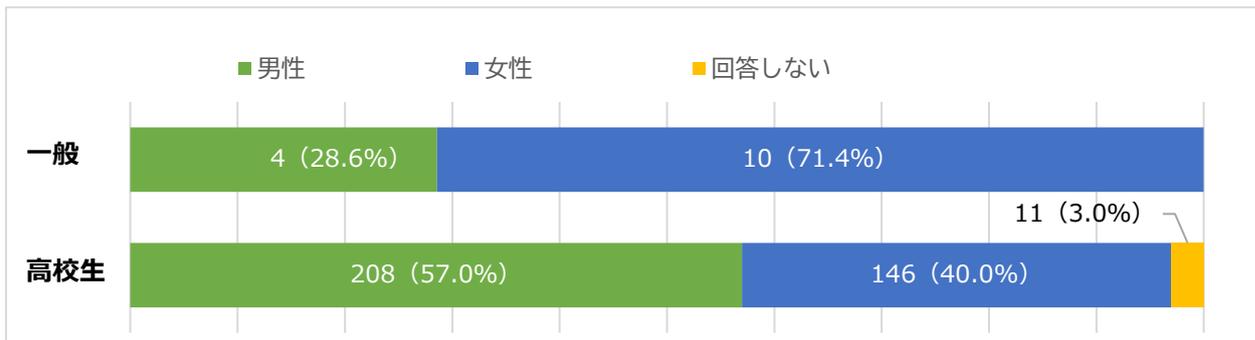
※1 年代、※2 講演会を何で知ったか

	回答数	回答率	質問別回答率 (%)										
			1		2	3	4	5	6	ウ	7	8	9
高校生	365人	94.1	100.0		100.0	100.0	95.3	100.0	97.3	98.1	99.7	98.1	84.1

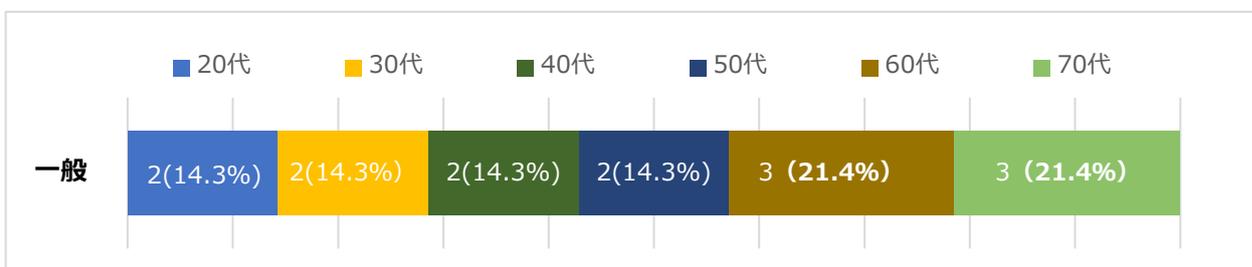
※3 ジェンダー平等な社会はどのようなイメージか

## ◆回答の状況

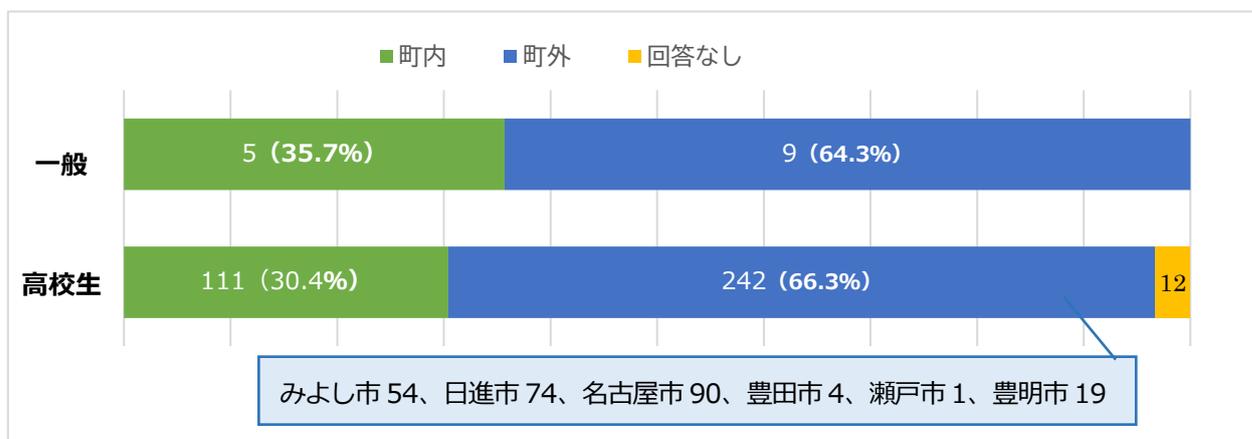
### 1) 性別



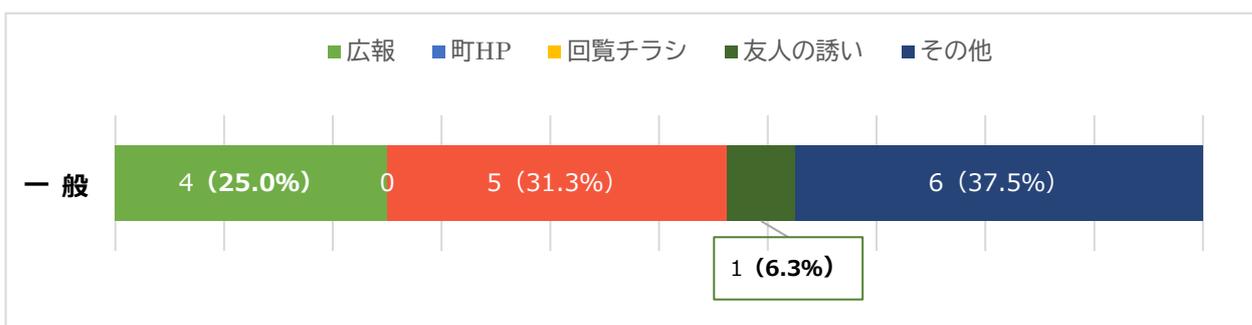
### ア) 年代 【一般のみ】



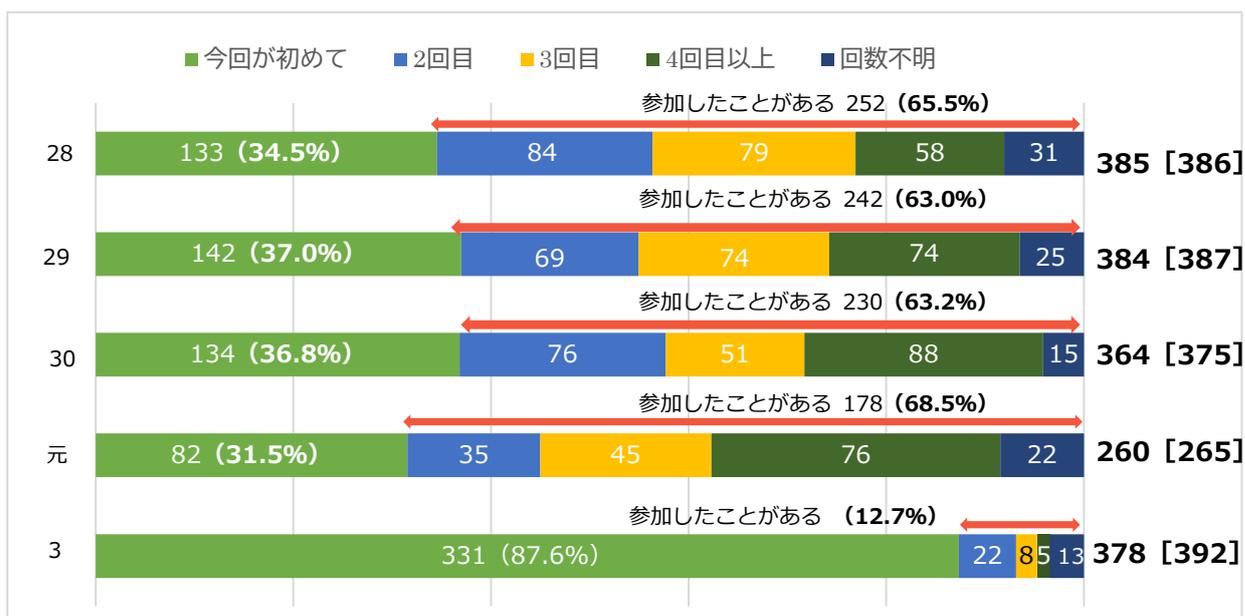
### 2) 住まい



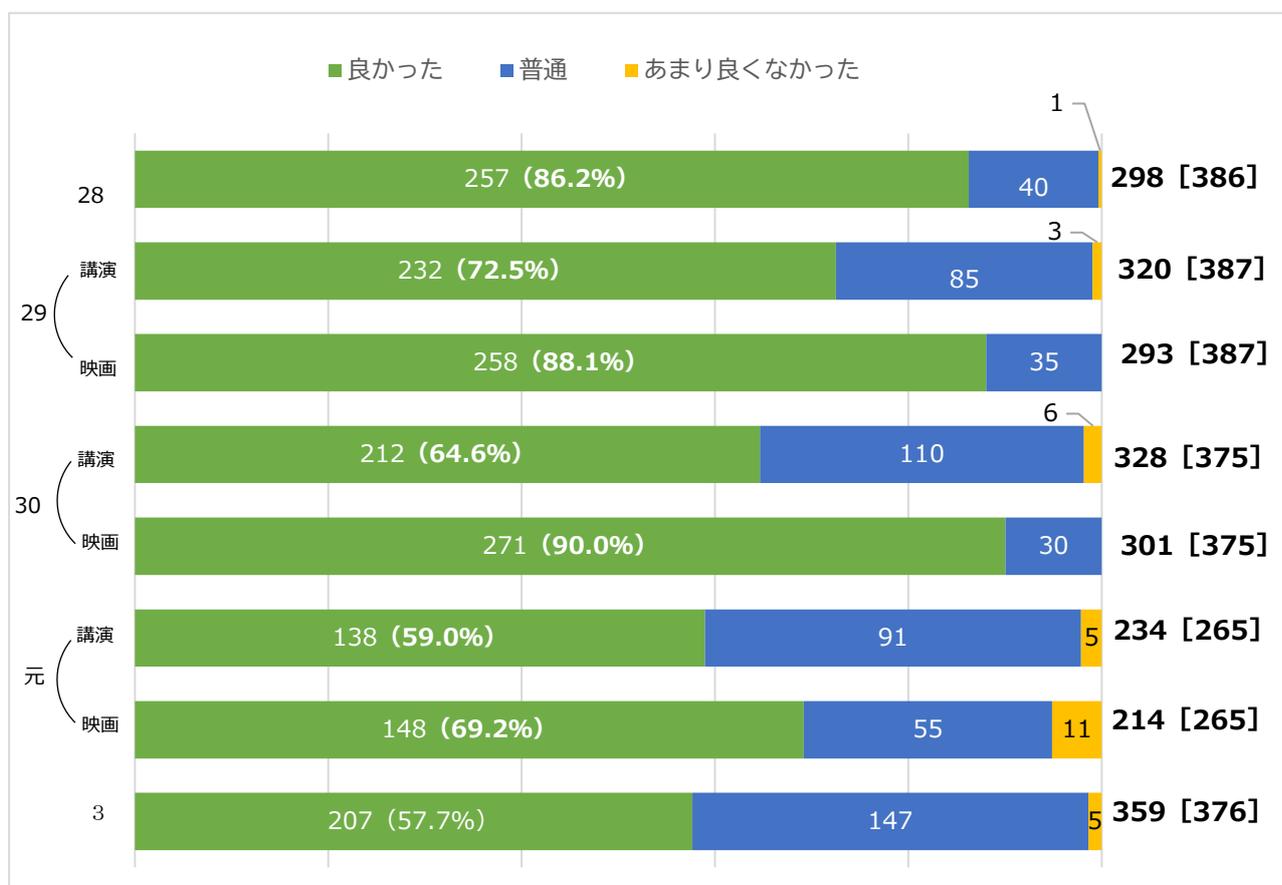
### イ) 講演会を何で知りましたか。(複数回答) 【一般のみ】



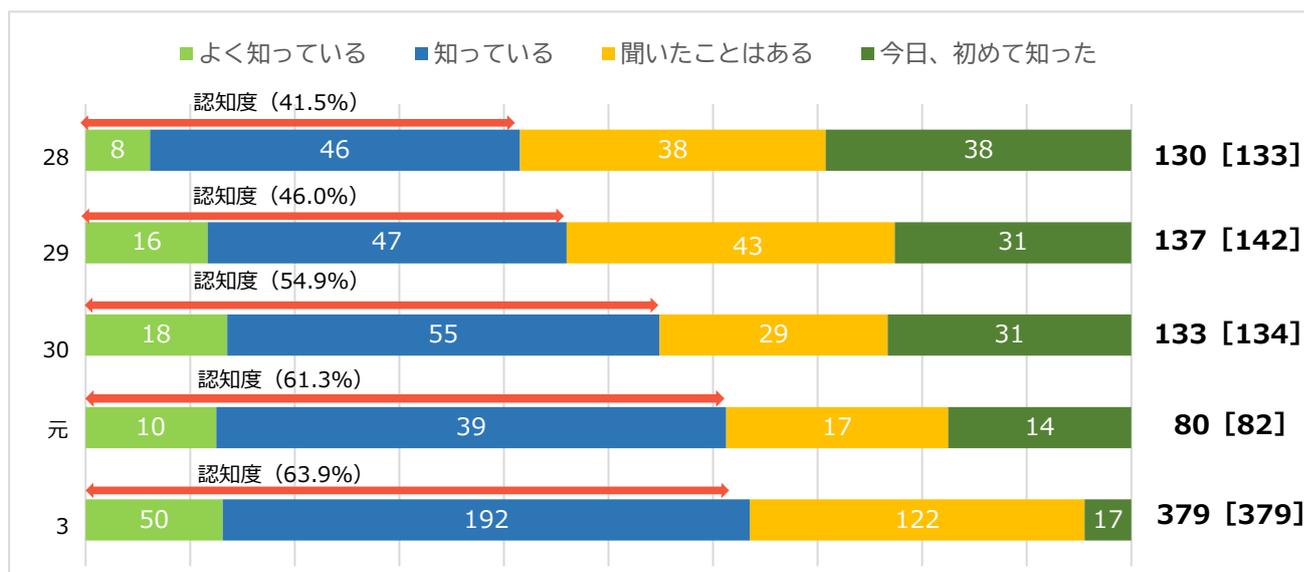
3) 今までに町の男女共同参画推進事業（講座・講演会・映画会等）に参加したことがあるか。



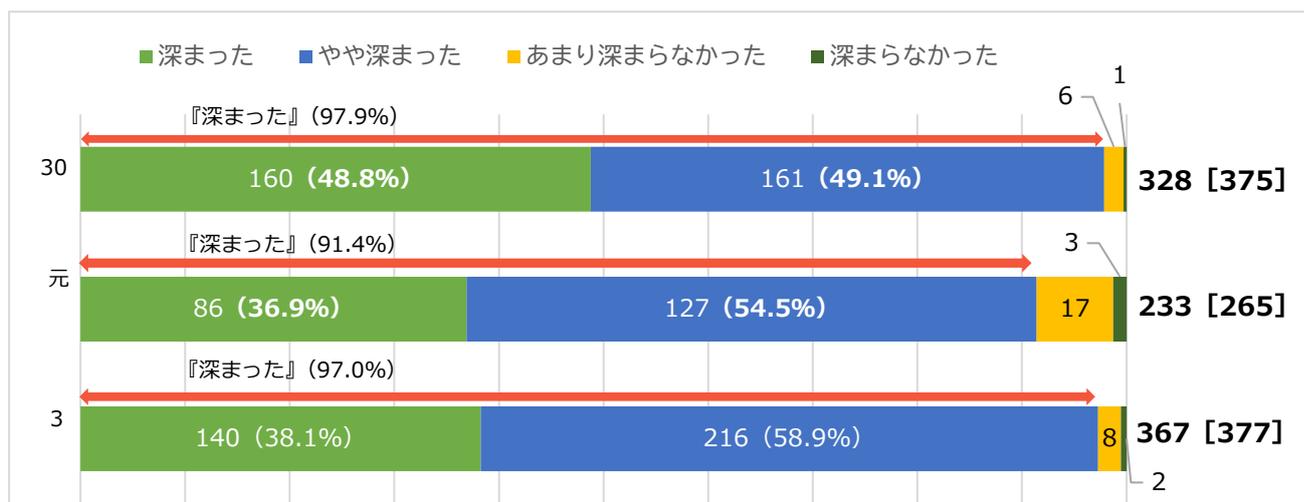
4) 講演会（映画会・講演）はどうでしたか。



5) 「男女共同参画」という言葉を知っていますか。



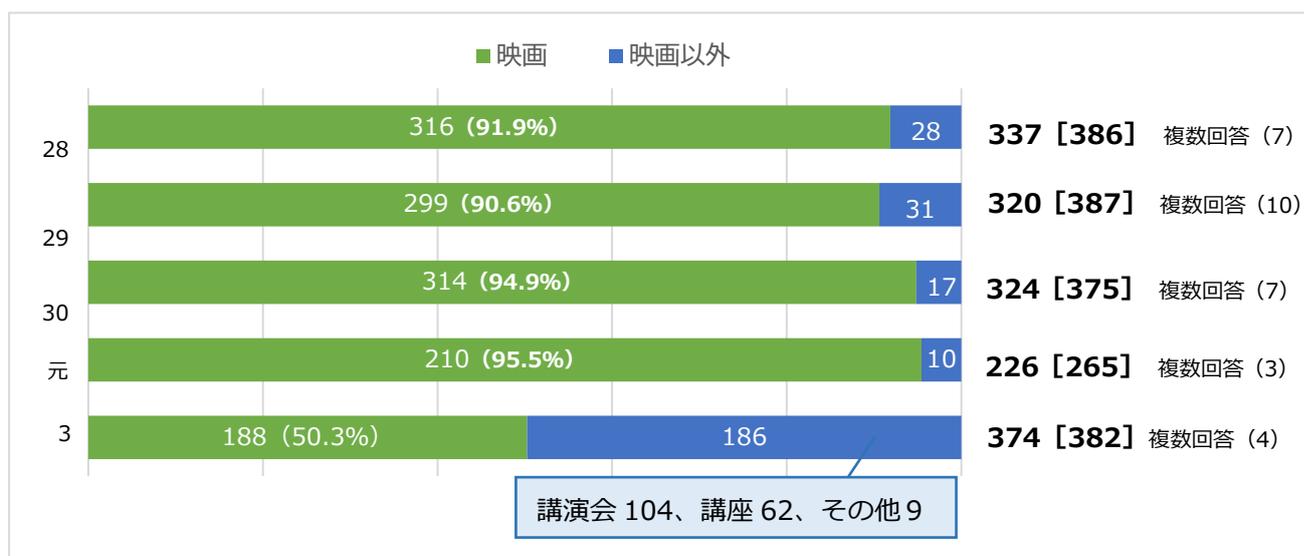
6) 今日の講演会で、男女共同参画についての理解が深まりましたか。



7) 今後のワーク・ライフ・バランスに役立つと思いますか。



## 8) 今後どのような事業を希望するか。



### ウ) ジェンダー平等な社会はどのようなイメージか。

#### (概要)

- 男女が固定観念にとらわれずに生きることのできる社会
- 「男だから」「女だから」という差別としての用語が飛び交わない社会。
- “差別”ではなく“区別”の社会
- 男女関係なく自分のやりたいことをできる
- 性別や思い込みにとらわれず全員が平等に暮らせる社会
- 差別をしない平等な社会を継続していき、新たなLGBTの人がでてきても気にならない世界
- 男性女性の間には差がなく相互理解に基づいた身分、学歴に左右されない平等な社会
- 性別の壁がなく自分のなりたい性別で生きれる社会
- 性別で職業選択などに制限がない
- 男女の差別がなく特に女性にDVなどの問題が起きない
- 男女どちらともが働きやすくするための社会
- 自分と他人の価値観をそれぞれが許容し区別できる人々がたくさんいる社会
- DVやストーカーに悩まされている女性への解消、男女平等
- よくイメージできない

- 同性愛などが認められる社会、自分が好きな服を着たり好きなものを選ぶ社会
- みんながジェンダーに対しての理解をして、男女が平等になるようにしてみんなが目指していける社会
- 就職率など平等になり日本のリーダーも女性が多いイメージ
- そもそも平等であることを日常で考えることのない程に意識がしみついた状態
- 男性だから女性だからという言葉がなく、仕事なども個人の能力で評価される社会
- 職の自由は得られて良いと思うが、完全に平等になったら女性が不利になってしまうイメージ
- 女は家事をするだけでなく、社会に出て活躍するイメージ
- 男でも女でも同性愛者でもトランスジェンダーでもストレスや不満、不安なく、生活できる社会
- 自認する性を誰にも否定されない世界
- 女性のリーダーが少ないから増やすというのではなく、数字に拘らず、女性も男性も自分のやりたいことが自由にできる社会が平等だと思う
- 制服などで男子はズボン、女子はスカートなど決められていなく自分が好きな方を選ぶ

## 9) 感想・意見・要望など(概要)

○これからの世界で男女共同参画が必要になってくることを知り、自分の中でも平等について深く考えるきっかけになった。

○ジェンダー平等など日本全体がこのようなSDGsの取り組みに力を入れ出しているにもかかわらず、今だに同性での結婚が日本で認められていないことに疑問を感じています。このような講演をしなくてもよくなるような社会になってほしいですね。

○今日の講演会を通して、ジェンダーの問題がすごく身近に感じるようになったので、今後もっとジェンダーについて知り理解したいと思った。

○日本はジェンダーギャップが世界で比べても平均的かと思っていたが、今回156カ国のうち120位と知り驚いたが受け入れてより良くしたいと思った。

○LGBTの方々とは左利きの人と同じくらいの割合でいることを知って、私の身近にもいて今悩んでいる人がいるかもしれないと考えさせられました。また、アライという言葉を知って、LGBTの方々にとってとても大切なものだと思います。

○最近よくジェンダーという言葉が耳にすることが多くなりました。昔はレズビアンやゲイという言葉を知ってびっくりしていましたが、今はなんとも思いません。これは少しずつですが、日本が変わっていているからだと思います。今日の話を聞いてもっとジェンダー平等があたりまえになればいいと思います。

○性別を理由に差別や被害を受ける方が身近にいることを知れました。性別による言葉をふっってしまう前に男性も女性も一人の人間であるので誰もが互いに平等に接していくことが大切だと思います。

○小学校の時、自分が女性であることが悪いことだとずっと思っていて、男になりたいという欲望がありましたが、成長してまたは両親とお話して、男女に関係なく、自分が「良い心がある人」であれば十分だということを知り、その同じメッセージを美術を使って伝えたいと思っています。

○今だに大学などの入学率に差があるという事実を知って、私たちよりも後の世代が苦労しないようにしていきたいと思いました。

○もう女性差別などないのかと思っていたので今日の講演会を聴いて驚きました。ジェンダー平等な社会を目指せるように努力したいです。

○LGBTだの言って差別をしている人はいるが、それはその人の個性をけなしているのと同じなので、もう差別をする人が現れないでほしいと思った。

○目標は立ててあるのに、目に見えた努力や変化が見られないので、もっと大胆に改革して欲しいと思った。特に老人の固定概念を正すべきだと思った。

○男女共同参画は昔よりも進んでいると思いますが、全くなくすことは難しいと思います。

○大事な話なのはわかるが、「男性だから～」、「女性だから～」っていう話をする事自体が違っているし、パンフレットも結局女性の話ばかりで男性は差別がないみたいに聞こえました。

○特別視されていないことが大事ということが抜けがちだったので、それを考慮した話で良かった。本校の制服が3種類あっても選びにくいよなと思った。

○自分の考えだけで発言をするのではなく、身近な人のことを考えて発言、行動していくことが大切だと思います。悩んでいる人に寄り添えられる人が増えていくといいです。

○男女、性別関係なく希望の就職ができる社会になれば、理系女子も増えてくれるといいなと思いました。

○女性が女性に対して、友情以上の感情を持つことはおかしいと身近な人に言われ傷ついたことがあります。そんなことを言う人がいなくなって欲しいと思うばかりです。

○今日の講演会で、ジェンダーについて、ジェンダーの意味も知らなくて自分が少し恥ずかしく思いました。家に帰ってしっかりパンフレットを確認したいです。

○LGBTQ の話なども通して、より理解が深まったと思います。LGBTQ は特別ではなく、周りにいるものなのだと改めて感じたので、そういう立場の子に理解を示して All y になってあげることで寄り添えたらいいなと思いました。

○「性別の壁を押しすのではなく、低くする・なくす」という言葉がとても印象に残っています。パンフレットでは女性という言葉が多かったけれど、男女ともに同じように生活できる日がいつかくるだろうと思えました。

○自分が考えるに平等だと言って「ゴール5」にある①「すべての女性に対する差別をなくす」で、まず女性だけが優遇されている部分もあると思う。例えば、電車の女性専用車両とか、それでまた差が出来ていると思った。だから平等になることは難しいと思う。

○初めて見た言葉や知った内容もあり、もっとたくさん知っておくべきだと思いました。差別や暴力などの被害が無くなるように社会全体で動くことが大切だと思いました。

○LGBT、SDG s については中学、高校の授業や講演会でやった為、「自分は知っている」と思っていたのですが、まだまだ知らない事も多くあり、とても良い機会になりました。

○高校内でこう言う話が必要だと思う。なぜなら多くの人々はLGBTな人等に差別をすることが多くて、こういう話を学んだらタブーにならないと思う。Pan Sexual はどこに入るのか知りたい。

○例えLGBTを友達に打ち明けても、驚かれずにそれが当たり前の世界になれば良いと思いました。

○パンフレットのQ&Aにもあったけれど、最近自分自身がLGBTであると言う人が増えたと思っていたけれど、それは社会が少しずつジェンダー平等に目を向けているからだと思った。

○LGBT×SOGI を学問にすべきでなく、このような講演会も必要ないと思う。全てにおいて、個人個人が尊重される社会になっており問題(学問)にすべきでない。本当に日本において差別があるのかも問題である。

○「誰もが納得のいく恰好で暮らせる世の中になるとよい」と言う言葉がとても印象に残りました。このことを職場の先生方にも理解を深めていただきたいと思いました。

○女性に重きを置いた講演だと感じました。そこに関しても平等であるべきだと思いました。なかなか難しいし、時間もかかると思います。

#### 講演会資料

**「みんなで目指す！SDG s ×ジェンダー平等」  
(男女共同参画推進連絡会議発行 2021 年)**

**「知っていますか？LGBT SOGI」**

**(東郷町男女共同参画審議会発行 2020 年)**